

成和会の6月例会で佐藤大分市長講演

偶数月の第3水曜日に開催される成和会の6月19日の例会では佐藤樹一郎大分市長にご講演いただきました。

佐藤市長は、2年前から死亡数が出生数を上回る自然減により大分市も人口減少に転じたこと、しかし478,113人の人口は全国1,718市町村の中で32番目に大きな都市であることなど、大分市の現状を述べられた後、目指している「3つの創造」について説明されました。



- 1 誰もが安心して笑顔で暮らせる社会の創造
- 2 産業力の強化による活力の創造
- 3 次なる時代をみすえた新たな魅力の創造

項目ごとに大分市が取り組んでいる具体的な施策を説明され、全方位でフル回転する市政の姿に会員は熱心に聴き入っていました。

特に大分愛媛道路（豊予海峡道ルート）についてのお話は、九州を循環する新幹線網と、紀伊半島から四国を経て九州を結ぶ第二国土軸の要として大分県・大分市の位置を飛躍的に高める構想で、会員の夢を膨らませるものでした。

その他、IT、情報関連産業の立地進展や新産業の育成などを知り、郷土大分に明るい展望を持つことが出来ました。

当日は、成和会の会員を中心に31名の四極会員が聴講しまし

た。佐藤市長には後の懇親会にもお残りいただきました。ありがとうございました。

